

TC 通信

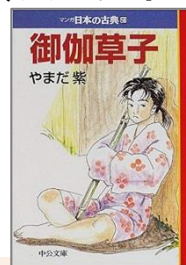
No 87 2019年5月号

- ◆ティーンズ世代=10代のための読書情報誌です。(旧YA通信)
- ◆ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。



ティーンズコーナーに新しく入った本からピックアップ。

New!!



『マンガ日本の古典 21 御伽草子』

やまだ紫/著 中央公論新社 726.1/マ/18-21

今、新元号の関連で「万葉集」がブームと言われている一方、「古文」と聞いただけで、苦手意識を持つ人も多いだろう。けれど、そんなあなたに朗報。日本の古典文学の数々を、現代の漫画家たちが描き下ろした『マンガ日本の古典』シリーズの文庫版が、中央公論新社から新たに発行された(全32巻)。その中の21巻が『御伽草子』。「一寸法師」「鉢かつぎ」「酒呑童子」「ものぐさ太郎」「浦島太郎」など、幼い頃から慣れ親しんだあの物語の原点である。室町から江戸初期にかけてまとめられ、題材の斬新さや奇抜さを持ち味に、幅広い層に愛され続けてきた短編物語集である。

100篇以上存在するその中から著者により6篇が厳選されている。著者は『性悪猫』(1980)、『しんきりり』(1982)などで知られる、やまだ紫。著者の細やかな感性をとおして、抒情的な物語として淡々と描かれている。なんと言っても読みやすい。気軽に、6つの物語世界に遊んでみよう。

『マンガ日本の古典』シリーズは、平成9年度文化庁メディア芸術祭マンガ部門大賞を受賞。

名作 たからばこ



『名作うしろ読みプレミアム』

齋藤 美奈子/著 中央公論新社 908.8/メ/15 4階一般

名作の書き出しはよく耳にすることがあり、聞かれたら答えられる方も多いとは思いますが、最後の一文をすらすら言うことができる人は少ないと思います。

少しでもネタバレが無理な方にはおススメできませんが(著者曰くラスト一行でネタバレするほど名作はヤワじゃない)、様々な名作をすべて読まずに知りたい方にはおススメです。日本国内の名作だけではなく、海外作品、メジャーなものからマニアックなものまで掲載されています。

楽しみ方としては、結末がわかるので読みたい本を選んで読む、想像で物語を補填して楽しむ、ああこんな終わり方だったなあとしみじみするもよし!です。あまり名作を読む機会がなかった方、読まずに結末だけを知りたい方、たまには違った読み方をしてみたい方、読んでみてください。もしくは、様々な本の最後の一文だけを暗記して自慢するもよし!(マニアックですかね?)

著者の作品ごとの解説もなかなかいい味が出ていますので、より楽しめること間違いなし。

テーマ 新緑

新緑の美しい季節になりました。
木の下でピクニックしながら読書なんていかが？
植物のことがもっと知りたくなる4冊を紹介します。

『植物図鑑』 有川 浩/著 角川書店 F/アリ/09 4階一般



「お嬢さん、よかったら俺を拾ってくれませんか。咬みません。躰のできたよい子です」
自宅前で行き倒れていた青年と彼を拾ったさやか、何ともファンタジーな出会いからこの物語ははじまる。
家事料理が苦手な一人暮らしのOLさやかと、植物に異常に詳しく完璧なハウスキーパーのイツキとの共同生活。休日は二人で狩り（野草採集）をし、イツキが採れたての旬の野草を鮮やかな手つきで下処理したのち、おいしい料理に変化させる。繰り返される楽しくて美味しい道草で、二人の距離が少しずつ近づいてゆく…。
ヘクソカブラ（いきなり…）、フキノトウ、ノビルなど、章のネーミングは各章に登場する野草から。そしてそれらの野草は巻頭と巻末のカラー写真で確認できる。まさに『植物図鑑』なのである。巻末の「イツキの道草料理レシピ」もうれしい。著者自身、そのほとんどを作ったそうだ。狩りに際しては、自信のないものにはくれぐれも手をださないようにとのイツキからの注意をお忘れなきよう（4、「春の野花」の章）。
「図書館戦争」の著者、有川浩の作品。読むと幸せな気持ちになれること間違いなし！

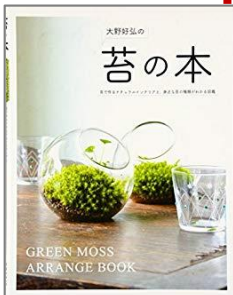
『怖くて眠れなくなる植物学』

稲垣 栄洋/著 PHP エディターズ・グループ 470.4/コ/17 4階一般

突然ですが、みなさんは切っても死なない生物がいるをご存知ですか？
ゾンビ？地球外生命体？幽霊？そんな空想めいた生物、現実に存在しないよと思いますよね。
実はそんな恐ろしい生物が地球上には存在しているのです。その生物とは、植物です。植物は枝を折られても、葉をちぎられても死にません。しかも折られた枝などから、増殖することも可能（挿し木）。さらには歩く木の存在があきらかに？！植物、なんて恐ろしい子（生物）。
この本では植物の恐ろしいところを主に取り上げていますが、植物はきれいだったり、面白かったり他の一面もあるので心配しないでくださいね。取り方によって怖い面もあるということです。
前作には『面白くて眠れなくなる植物学』という本もありますので、ぜひ読んでみてください。ちなみに眠れなくなった、睡眠不足になったなどのご意見・苦情は受け付けておりませんので、あしからずご了承ください。



『苔の本』 大野 好弘/著 グラフィス 627.8/コ/16 3階一般



まさに今“コケ”も新緑の季節！
みなさんは苔にも新緑があるのを知っていますか？美しい新芽の吹く春から、みずみずしさに磨きがかかる梅雨時にかけての苔がもっとも魅力的だそうです。
ちょっとシブ〜い感じがする“コケ”ですが、小さな苔を室内で簡単に育てる「苔テラリウム」は注目されています。「苔玉」は以前から有名ですね。
この本は苔を簡単に長く栽培して楽しむヒントや、町中や公園などで見られる苔の種類、また苔のしくみなどもわかる図鑑が掲載されています。
この機会に苔を探しに山や街へ出かけて見ましょう！そして苔を使ったアレンジを作って育ててみませんか？あなたの生活がちょっと豊かなものになるかもしれません。

『ひみつの校庭』 吉野 万理子/作 学研 913/カ/15 3階児童

元・植物園の小学校。それもあってかこの学校は入学のときに「ぼくの木わたしの木」という緑色の観察ノートをもらい、一人一人違う植物の観察をすることになっている。今は五年生となった葉太も入学したときにノートをもらい「ハカラメ」という植物の観察日記をつけていたものの、その木が枯れてしまったことから、観察をやめてしまいます。

ところが、机の中から枯れたはずの「ハカラメ」の葉が見つかったことから事態は一変。葉太は再び観察を始めるのですが…。

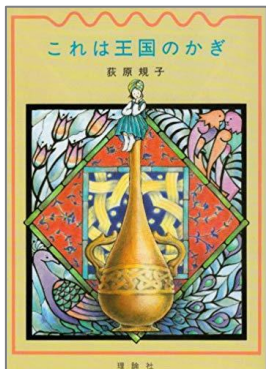
この物語は植物がたくさん登場するファンタジー小説です。カラスノエンドウなどの身近な植物からアオリリュウゼツランといった聞いたことのない植物までいろいろな植物が登場します。図書館にある図鑑などで調べながら読むのも面白いです。（私も調べました☆）

そして後半は、ほんのり涙する感動小説ともなっているので、かたわらにティッシュかハンカチの用意をしてお楽しみください。



ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会)

『これは王国のかぎ』 荻原 規子/作 理論社 913/ワ/Z 閉架児童



“失恋して二十二日めの梅雨のさなか、あたしは最低最悪の誕生日をむかえた。十五歳になった。”

ドン底の上田ひろみは何故かアラビアン・ナイトの世界へタイムスリップ？そこで、お姫様でなく魔神族（ジン）になってしまう。その謎が解ける鍵はマザーグース（英国のわらべうた）、そして謎を解くこと、開くことができるのは…？

そーだよねーって思わず頷いてしまう上田ひろみの言動は、大人になって読み返しても納得で、キュンとして、なにより眩しいです！

『西の善き魔女』『空色勾玉』等TC世代必読の良書を数多く著している荻原規子さんの初期中編作品。続編に『樹上のゆりかご』があります。どちらもページをめくる手が止まりません！超オススメです♪

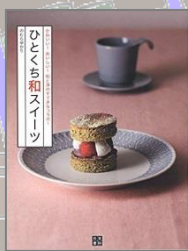
図書館員 N の本棚

“スイーツ”なんてすてきな響きでしょう！この言葉を聞くだけで思わず笑みがこぼれてしまいます。そして一口ほおばればなんか元気になる、これは私だけでしょうか？

洋素材やヘルシーな素材を使った和スイーツや、誰もが知っているあの人が愛したスイーツ（あの人って誰？）、そしてかわいすぎるお菓子・・・

スイーツのいろんな魅力がいっぱいの本を集めてみました。自分で作れば素敵ですが、見るだけでも少し幸せな気分になれそうです。

どうぞ 召・し・上・が・れ！



『ひとくち和スイーツ』
のむら やかり/著
日東書院本社
596.6/ヒ/15 3階一般



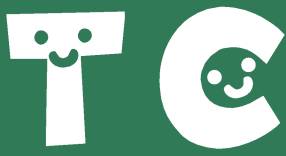
『中学生のための
スイーツの教科書』
おかやま山陽高校
製菓科/編
吉備人出版 59/チ/18



『あの人が愛した、
とっておきの
スイーツレシピ』
NHK『グレーテルの
かまど』制作チーム/監修
大和書房 596.6/ア/15
3階一般



『キラキラ！
スタンドグラス
クッキーBOOK』
高橋 洋子/著
河出書房新社
596.6/キ/16 3階一般



進路相談室



Q. なりたい職業があるのですが、どのようにしたら
なれるのかわかりません。
教えてくれるような本はありますか？

A. 『中学生・高校生の仕事ガイド 2019-2020年版』

進路情報研究会/編 桐書房 366.2/チ/18 はいかがでしょう。



まさに、なりたい職業にはどのようにしたらなれるのかが書か
れている本です。どんな職業なのか、どんな資格を持っていな
ければならないのか、どんな学校を出なければいけないのか・・・な
ど。それらを簡潔に紹介してくれている本です。

見ためは他の本のように絵や写真でキラキラしたものではありません。しかし大事な
はその内容です。(人間と同じでしょ?)
悩みをズバッと解決。してくれるのではないのでしょうか。



ティーンズコーナーとは??

中高生(ティーンズ)世代に向けたさまざまなジャンルの本を集めた
コーナー。図書館3階にあります。大きな看板が目印!

児童書よりも文字数が多くむずかしい本へのステップアップをはじ
め、悩み解決のヒントになる本・知識を深める本・趣味を広げる本など
をたくさん用意しています。

「〇〇について調べたい!」
「△△の本はどこ?」など、
本に関する相談や探し物は
職員に気軽に聞いてみてね。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。